



相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」
西中スタンダード 「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

本日は終業式 2学期が終わりました

本日、2学期終業式が行われ、長い2学期が終了しました。登校日数は85日でした。田毎祭や2年生の職場体験学習などの学校行事とともに、部活動や生徒会で3年生から2年生、1年生へとバトンの引き継ぎが行われました。

文化・芸術・科学分野等 表彰

部活動以外でも、授業や総合的な学習の時間、教科の課題への取組の中で、今年度も様々なコンクール等への生徒作品の応募や大会参加を行ってきました。

中学生の「税についての作文」

【上田地区納税貯蓄組合連合会長賞】 桑原玖実 3-2 松瀬ひまり 3-4

第69回長野県児童生徒美術展覧会

(美術の部) 【県選抜入選】 北澤萌実 3-1 宮原歩夢 2-2
【地区入選】 丸山璃音 3-1 藤岡未久 3-2 宮原和暉 2-2
唐澤陽菜 1-1 太子あかり 1-2
(習字の部) 【地区入選】 武井真愛 3-1 富岡紗和 2-3

第32回「今を生きる子どもの絵」作品展

【中央入選】 原田爽佑 3-3 松瀬ひまり 3-4 井上昌幸 2-2 柴田いくこ 1-3
【地方入選】 武井真愛 3-1 武井陽哉 2-1 池内正雄 2-2 下寄麻由 1-1

第66回長野県統計グラフコンクール 【努力賞】 和田遥 2-2

第41回長野県読書感想文コンクール 【入選】 丸山璃音 3-1

人権教育強調月間

10月29日より11月29日まで、人権教育強調月間でした。全校で人権に関わる学習を通して、人権感覚を育てる取組をしてきました。人権感覚は、日常の生活の中で一人一人が磨き育てていくものですが、そのためには正しい知識と認識を得て、自らの行動を振り返ったり考えたりすることが必要です。

PTA主催による人権教育講演会では、昨年に引き続き、テレビ・ラジオでおなじみの松山三四六さんを講師に「いじめなんてカッコ悪い」と題した講演をいただきました。時に、生徒との掛け合いを交えながらの楽しい講演の中で、自分を変えていく大切さや命の尊さ等、これからの生き方について大事なことを教えていただきました。

この月間中に、平成26年6月に策定した本校の「いじめ防止等のための基本的な方針」の見直しを行い、生徒も一緒に考えました。人権にかかわる意識を高め、より主体的に学校生活をつくりだそうとする態度を育ていこうと取り組んでいます。基本方針は、生徒の意見も反映させながら、今年度中に改正案をまとめていく予定です。

読書旬間

『読書の輪を広げよう』というテーマで、12月6日より13日まで「読書旬間」が行われました。ちくまおはなしネットワークのみなさんが、オー・ヘンリーの「最後の葉」の読み聞かせをしてくれました。図書委員や職員による本の紹介も行われ、本に親しみ、読書のよさを体得する機会となりました。



更埴西中コミュニティ・スクールの今

稲荷山在住の小林いせ子さんにコーディネーターを務めていただき、更埴西中コミュニティ・スクールは2年目を迎えました。30名の地域の方々に学校支援ボランティアとして登録していただき、学校の教育活動にご支援をいただいています。今年度は、ボランティアをグループ化し、それぞれの会に名前をつけ、活動を進めてきました。

- 言の葉の会 … 朝読書の時間に教室で読み聞かせを行うボランティア
- マーガレットの会 … 家庭科の調理実習や裁縫の実技指導補助を行うボランティア
- 夢の会 … 家庭科の保育実習での交通安全や実習での支援を行うボランティア
- ガーデニングの会 … 校内花壇づくり等の作業指導を行うボランティア

以下のグループについては、名称は決まっていますが、ご支援をいただいています。

- 郷土料理 … おやきづくりなど郷土料理をつくる際のボランティア
- 茶道 … 茶道実習を行う際のボランティア
- 地域学習 … 史跡、神社仏閣案内等の学習を行う際のボランティア
- 介助指導 … 福祉交流、高齢者交流などのアドバイスをいただくボランティア
- 音楽指導 … 合唱指導や楽器演奏指導などのアドバイスをいただくボランティア
- 新聞レイアウト … 学級新聞づくり等での編集についてアドバイスをいただくボランティア



整備されたコミュニティ・ルーム



茶道体験（3年生）



介護体験（1年生）

コミュニティ・スクールとは、地域で生まれた子ども達が地域で生きていく力を育てるために、「学校と地域がこんな子どもを育てたいという願い」を共有し、「学校と地域が一体となって子どもを育てる仕組み」をもった学校づくりを目指していく取組です。

千曲市では「千曲型コミュニティ・スクール」という名称の事業として、地域の皆様に学校支援ボランティアとして教育活動に関わっていただくとともに、学校教育についてご意見やご助言をいただきながら、学校と地域住民の協働による地域に開かれた学校づくりを目指しています。

更埴西中学校では、「学校のニーズが生じた場合にボランティアさんをお願いする」というスタンスで取り組んでいます。ボランティアの皆さんには、「できるときに」「できることを」「できる範囲で」のご支援をお願いしています。徐々に活動の幅を広げながら、本校の体制を整えていきたいと考えています。

健康で安全な冬休みに

12月27日（木）より1月8日（火）まで、13日間の年末・年始休業となります。健康面に関わっては、インフルエンザの流行により、更埴地区でも学年・学級閉鎖を行った学校もありましたので、保健室便りをご覧いただき、予防に努めてください。また、インターネットやSNSに関わるトラブルも多く発生する時期です。家族がそろっての時間を多くとれるこの時に、是非、利用のルールや安全な利用のための約束事について話題にさせていただけたら、と思います。

困ったときの相談窓口

- | | | |
|---------------|---------------|-----------------|
| ◆学校生活相談センター | 0120-0-78310 | ※24時間 無料電話 |
| ◆長野県子ども支援センター | 0800-800-8035 | ※子ども専用 無料電話 |
| | | 月～土 10:00～18:00 |

1年の締めくくりと新しい年の始めとして、充実した休みとなるよう願っています。皆様、良いお年をお迎えください。

（文責：教頭 宮澤）